

「火の用心だより」

第100号（7月号）

発行：札幌市消防局予防部予防課

バーベキューは安全に行いましょう！

これから夏本番！キャンプ場や自宅などで、バーベキューを行う方も多いのではないのでしょうか？「バーベキューの炭の不始末」などちょっとした不注意が原因となる火災によって、楽しいバーベキューが悲しい事故につながることもあります。

以下の点に注意して、楽しくバーベキューを行いましょう！

●バーベキューの注意点●

- ① 火の粉が飛んで周りの物に燃えうつる危険性があるため、風向きに注意する。
- ② バーベキューこんろに点火後は、着火剤の「継ぎ足し」は絶対に行わない。
- ③ こんろの付近には消火用の水を用意しておく。
- ④ 使い終わった木炭は、水バケツに浸すなどして、完全に消火したことを確認する。



絶対やめて！

【消毒用アルコールの危険性】



スマートフォンをお持ちの方は
こちらをチェック！

消毒用アルコールは火おこしのために使用しないで！

消毒用のアルコールや除菌スプレーなどは、揮発性が高く引火しやすいため、火おこしに使用すると大変危険です。また、アルコールの炎は青白いため、晴天時などは特に炎が見えにくくなります。気づかないうちに、衣服に燃え移っている場合もありますので注意してください。

消毒用アルコールなどは、「バーベキューこんろのそばに置かない！」、「バーベキューこんろの近くで手指消毒を行わない！」、「手指消毒後、すぐに火のそばに近づかない！」を徹底しましょう。

衣服に燃え移ってしまったら ストップ、ドロップ&ロール！

自分が着ている衣服に火が燃え移ってしまった時には、慌てて走っては絶対にいけない。走ることで、かえって火の勢いが大きくなります。

消火する手段がない場合は、その場に止まり(ストップ)、倒れて(ドロップ)燃えている部分を地面に押し付けて転がり(ロール)、窒息消火しましょう！



花火の取扱いに注意です！



花火には、手持ちや打ち上げなど様々な種類があります。身近な存在の花火ですが、原料は火薬類です。使い方を誤ると、火傷などをしてしまう恐れがありますので、花火に書いてある遊び方、警告・注意書きをよく読みましょう！

その1

燃えやすい物のある場所では遊ばない
衣服に火が付くと大やけどになることがあります、大変危険です。

その2

バケツに水を入れるなど事前に用意しておく
遊び終わった花火や、途中で消えた花火は水に浸けて完全消火しましょう。

その3

複数の花火に、一度に火をつけない
複数まとめて火をつけると、大きな炎になって大変危険です。

その4

花火を分解して遊ばない
爆発する恐れがあります。火薬を集めたり、混ぜたりすることはやめましょう。

第51回全国消防救助技術大会開催！

今年の全国消防救助技術大会は **17年ぶり**に札幌で開催されます！

全国の精鋭救助隊員による【**TOP OF RESCUE**】を決める熱き挑戦の勇姿を一緒に観ませんか？詳細は専用 HP をご覧ください！



専用 HP

開催日程 令和5年8月25日(金) 9時00分～16時30分

開催場所 陸上の部:札幌市消防学校(西区八軒10条西13丁目)

水上の部:札幌市平岸プール(豊平区平岸5条14丁目)

※一般公開予定(入場無料)、雨天決行

市民が主役の火災予防

- ① 火災予防行事・活動に参加しよう
- ② 火災予防の知識・行動要領を身につけよう
- ③ 消火器などの防災機器を備えよう
- ④ 防災品を使用しよう
- ⑤ 放火されない環境をつくりよう
- ⑥ 火災から高齢の方などを守りよう

発行:札幌市消防局予防部予防課

〒064-8586 札幌市中央区南4条西10丁目

☎011-215-2040



SAPPORO

さっぽろ市
02-N06-23-403
R5-2-278